

分 類：医療・社会・行動科学 III

授業科目名：保健と福祉の制度（Health and Welfare Policy）

対象学年：3 年次必修

時間割コード：71583007

開設学期等：第 18 週

単位数：1

1. 主任教員

野村 恭子（教授、衛生学・公衆衛生学講座、6086）

2. 担当教員

野村 恭子（教授、衛生学・公衆衛生学講座、6086）

伏見 雅人（教授、保健管理センター、2287）

鄭 松伊（助教、衛生学・公衆衛生学講座、6088）

岩倉 正浩（助教、衛生学・公衆衛生学講座、7032）

富永健一郎（助教、衛生学・公衆衛生学講座、6474）

榎 真美子（非常勤講師、医療法人榎クリニック）

高山 裕子（非常勤講師）

茂木 隆（非常勤講師、岩手県予防医学協会）

3. 授業のねらい及び概要（学修目標）

【ねらい】

臨床現場で必要となる各疾患の病態を習得して診療を実践していくために、限られた医療資源の有効活用の視点を踏まえ、保健・医療・福祉・介護の制度の内容を学ぶ。

また、関連するプロフェッショナリズム、倫理、医療行動科学、医療安全、医療法（制度）、EBM 等について学ぶ。（3-3～7, 5-1～5）

【授業の概要】

保健と福祉の制度の概要、発展過程を学習する。

関連するプロフェッショナリズム、医の倫理、医療安全、医療法（制度）、EBM について説明できる。

4. 教科書・参考書

シンプル衛生公衆衛生学（南江堂、2025 年度版）

NEW 予防医学・公衆衛生学（南江堂、改訂版第 4 版 2018 年）

国民衛生の動向（厚生労働統計協会、2025/2026）

自殺対策白書（https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/hukushi_kaigo/seikatsuhogo/jisatsu/jisatsuhakusyo2025.html）

公衆衛生がみえる（MEDIC MEDIA、2024-2025）

5. 成績評価の方法

統一試験、形成評価（60%未達の場合は課題を課す）

6. 授業時間外の学習内容・その他・メッセージ

最後の講義時間に形成試験を行うので、配布資料・教科書等により予習・復習を行うこと。

講義内容・具体的到達目標・学修目標						
	開講月日	時限	授業形式	講義内容・具体的到達目標・学修目標	担当教員	場所
1	9月7日 (月)	1-2 時限	講義	テーマ：産業保健総論 産業保健（労働基準法等の労働関係法規を含む）を概説できる。	野村 恭子	医学系研究棟4階6講義室
2	9月7日 (月)	3-8 時限	講義	テーマ：産業保健各論(1)(2)(3) (1) 化学的職業性環境要因、(2) 物理的職業性環境要因、(3) 事務作業ならびに健康管理上頻繁に問題となる環境要因を列挙し、健康障害の発症機序と予防対策の概略を説明できる。	岩倉 正浩	医学系研究棟4階6講義室
3	9月7日 (月)	9-10 時限	講義	テーマ：健康行動理論 ライフステージに応じた健康管理と環境・生活習慣改善（環境レベル、知識レベル、行動レベルと行動変容）を説明できる 医療人類学や医療社会学等の行動科学・社会科学の基本的な視点・方法・理論を概説できる。 健康行動や行動変容を行う動機付けを概説できる。	野村 恭子	医学系研究棟4階6講義室
4	9月8日 (火)	1-2 時限	講義	テーマ：精神保健 精神保健及び精神障害者福祉に関する法律、精神障害者の社会復帰施策、保健所と精神保健福祉センターの違いを説明できる。	伏見 雅人	医学系研究棟4階6講義室
5	9月8日 (火)	3-4 時限	講義	テーマ：高齢者保健 地域包括ケアシステム概念を理解し、地域における、保健（成人・高齢者保健、地域保健、精神保健）・医療・福祉・介護の分野間及び多職種間（行政を含む）の連携の必要性を説明できる。 高齢者の退院支援と介護保険制度を説明できる。	野村 恭子	医学系研究棟4階6講義室
6	9月8日 (火)	5-6 時限	講義	テーマ：高齢者保健各論 各ライフステージの健康問題（高齢者保健）を説明できる。	野村 恭子	医学系研究棟4階6講義室
7	9月8日 (火)	7-10 時限	講義	テーマ：栄養と食品保健 栄養、食育、食生活を説明できる。 身体活動、運動を説明できる。 食品衛生法の概要と届出義務を説明できる。	高山 裕子	医学系研究棟4階6講義室
8	9月9日 (水)	1-2 時限	講義	テーマ：医療保険制度 医療保険及び公費医療を説明できる。	富永健一郎	医学系研究棟4階6講義室
9	9月9日 (水)	3-6 時限	講義	テーマ：母子保健 各ライフステージの健康問題（母子保健）を説明できる。 母子保健総論と各論（母子保健施策の概要、主な母子保健施策、母子保健法、疾病の予防と早期発見、出産・育児に関わる制度、母体保護法、先天異常と遺伝カウンセリング、児童福祉法、児童虐待防止法、母子保健の統計、資産、新生児・乳児死亡、周産期死亡、小児の死亡）について説明できる。	野村 恭子	医学系研究棟4階6講義室
10	9月9日 (水)	7-10 時限	講義	テーマ：学校保健 地域保健における学校保健を概説できる。 1. 学校保健の基本的な考え方を説明できる。 2. 学校保健に係わる法令について概略を述べることができる。 3. 学校における健康診断について特徴と内容を説明できる。	榎 真美子	医学系研究棟4階6講義室

講義内容・具体的到達目標・学修目標						
	開講月日	時限	授業形式	講義内容・具体的到達目標・学修目標	担当教員	場所
11	9月10日 (木)	1-2 時限	講義	テーマ：リプロダクティブヘルス 各ライフステージの健康問題（母子保健、学校保健、産業保健、成人保健）を説明できる。文化・ジェンダーと医療の関係を考えることができる。キャリア開発能力を獲得する。	野村 恭子	医学系研究棟4階6講義室
12	9月10日 (木)	3-4 時限	講義	テーマ：ストレスと行動科学 ストレッサー、ストレス反応の考え方、社会的認知理論、自己効力感、行動変容のステージモデル、心身相関、コーピング、ストレスチェック、ストレスマネジメントについて概説できる。	野村 恭子	医学系研究棟4階6講義室
13	9月10日 (木)	5-6 時限	講義	テーマ：終末期医療と地域における看取り 終末期ケアと尊厳ある看取りについて説明できる。	野村 恭子	医学系研究棟4階6講義室
14	9月10日 (木)	7-8 時限	講義	テーマ：医療評価 医療の質の確保（病院機能評価、国際標準化機構 (International Organization for Standardization ISO)、医療の質に関する評価指標、患者満足度、患者説明文書、同意書、同意撤回書、クリニカルパス等）を説明できる。	野村 恭子	医学系研究棟4階6講義室
15	9月10日 (木)	9-10 時限	講義	テーマ：学生による学生のためのメンタルヘルス対策 友人、知人など近くにいる人のメンタル不全状態にいち早く気づき、必要な対応をとることができるようになる。ゲートキーパー、自死念慮について概説できる。 野村	野村 恭子	医学系研究棟4階6講義室
16	9月11日 (金)	1-2 時限	講義	テーマ：医療従事者の健康管理 医療従事者の健康管理（予防接種を含む）の重要性を説明できる。 標準予防策 (standard precautions) の必要性を説明し、実行できる。 医療現場における労働環境の改善の必要性を説明できる。	野村 恭子	医学系研究棟4階6講義室
17	9月11日 (金)	3-6 時限	講義	テーマ：産業保健特論 各ライフステージの健康問題（産業保健、成人保健）を説明できる。	茂木 隆	医学系研究棟4階6講義室
18	9月11日 (金)	7-8 時限	自主学習	テーマ：保健と福祉の制度	鄭 松伊 岩倉 正浩 富永健一郎	医学系研究棟4階6講義室
19	9月11日 (金)	9-10 時限	形成評価	テーマ：終了時客観試験	野村 恭子 鄭 松伊 岩倉 正浩 富永健一郎	医学系研究棟4階6講義室